



が り ょ う て ん せ い
画 竜 点 睛



担当 風岡剛

☆12月の行事予定 月訓『感謝』

1	月	2学期期末試験④	16	火	●短縮 50 分×4 限 執行部合同会
2	火	2学期期末試験⑤ 屋台	17	水	●短縮 50 分×4 限 保健講話
3	水	献血①	18	木	●短縮 50 分×4 限 常任委員会
4	木	献血②	19	金	2 学期終業式 キッチンカー
5	金	子育て支援講話	20	土	冬休み
6	土	受験対策講座⑭	21	日	冬休み
7	日		22	月	冬休み
8	月	全校朝礼 ●短縮 50 分×4 限	23	火	冬休み
9	火	●短縮 50 分×4 限 交通安全講話	24	水	冬休み
10	水	●短縮 50 分×4 限 3 年生球技大会	25	木	冬休み
11	木	●短縮 50 分×4 限	26	金	冬休み
12	金	●短縮 50 分×4 限	27	土	冬休み
13	土		28	日	冬休み
14	日	下期第二種電気工事士技能試験	29	月	閉門
15	月	●短縮 50 分×4 限	30	火	閉門

12月に入り、空気の冷たさとともに、いよいよ高校生活の終わりが近づいてきました。校舎の雰囲気やクラスの空気にも、どこか「最後の季節」を感じる瞬間が増えてきたのではないのでしょうか。進路が決まった人も、これから勝負を迎える人も、それぞれ違う立場でこの時期を迎えています。みんなが同じ3年間を過ごしてきた仲間であることに変わりはありません。



すでに進路が決まった多くのみなさん、本当におめでとうございます。これまでの努力や、時にはうまくいかなかった思いも含めて、すべてが今の結果につながっています。気持ちが軽くなり、安心感に包まれる一方で、「ここからどう過ごせばいいんだろう」と戸惑いを感じる人もいると思います。ですが、この12月から卒業までの時間は、ただ「終わりを待つ期間」ではありません。むしろ、高校生活を締めくくり、次のステージへ進む準備をする、とても大切な時期です。

進路が決まった瞬間から、みなさんは社会や新しい学びの場に向けて一歩を踏み出しています。生活リズムや学習習慣を急に手放すと、4月からの新生活で苦労することも少なくありません。今のうちから、毎日を丁寧に整え、自分の時間を上手に使う練習をしていくことで、新しい環境に入ってからスタートが大きく変わります。また、進学・就職先で必要になりそうな知識を少しずつ調べてみたり、自分の興味関心を深めたりする時間に使うのも良いでしょう。

焦る必要はありませんが、未来の自分のために小さな準備を積み重ねていく姿勢を忘れずにいてください。

一方で、これから一般選抜に挑む仲間もいます。彼らにとっては、今がまさに緊張感の高まる時期です。試験までの日数を指折り数えながら、自分と向き合い続ける毎日を送っています。そんな仲間の存在を、どうか心のどこかで思い出してほしいと思います。廊下や教室での過ごし方、放課後の雰囲気づくり、休み時間のちょっとした気遣い。そうした少しの配慮だけでも、受験に向かう友達には大きな支えになります。みんなが安心して自分らしく過ごせる環境を保つことは、学年全体の空気を温かくし、自分自身の成長にもつながっていきます。



そして、毎日当たり前のように過ごしている学校生活も、あと数か月で終わります。朝のホームルームで顔を合わせることで、授業中に交わす視線や小さな笑い声、友達との何気ない会話、たまに起こるクラスのざわつきや静けさ。そのすべてが、卒業が近づくにつれて特別なものになっていきます。「あのとき楽しかったな」「あんなこともあったな」と、きっと後で思い返す日が来ます。今は気づかなくても、ここで過ごす時間は確実にみなさんの記憶の中に積み重なり、大人になったときに支えになってくれる瞬間があります。

これから受験を控えている人へ。毎日不安と向き合いながら努力を重ねている姿を、先生たちはしっかり見ています。思うようにいかない日や、焦って気持ちが落ち着かない日もあるでしょう。そんなときに一番大切なのは、一人で抱え込まないことです。担任の先生、教科の先生、友達。ただ話すだけでも心が軽くなることがあります。あなたを応援している人は必ずそばにいます。どうか安心して、最後まで挑み続けてください。

進路が決まった人も、これから挑む人も、みんなが同じ学年で過ごせる時間はあとわずかです。それぞれの立場は違っても、「同じ3年間をともに過ごしてきた仲間」であることを忘れずに、卒業までの期間を一緒に大切にしていきましょう。高校生活の最後が、みなさんにとって誇れる時間になるよう、先生たちはこれからも全力で支えていきます。

これから大切にしてほしいこと3か条

- 第1条 これから入試を控えてる子たちを応援してほしい
これから入試本番に向けて最後の仕上げをしていきます。
落ち着いた学校生活を送りながら応援しましょう。
- 第2条 生活リズムを乱さないこと
これからは「自己管理能力」が大切になります。今のうちから練習しましょう。
- 第3条 卒業後の進路に向けて準備すること
社会人として必要なマナーやこれから勉強する分野についての予習等準備しましょう